

り組む考えである。

**問** 条例制定に向けた取組と進め方は。

**答** 8月に蒲郡市産業振興協議会から条例制定の要望を受け、市として今年度中の条例制定に向け、官民一体となり努力したい。

**通学路における安全対策について**

**問** 市の通学路交通安全プログラムの改定されたポイントは。

**答** 新たに対策箇所図、対策一覧表の作成と公表を追加した。来年2月頃公表していく予定である。

**問** 通学路は災害時の避難路でもある。危険なブロッケン等は補助額を上乗せしてでも除去に取り組む必要があるのでは。

**答** 他市の取扱状況や補助制度の見直しの必要性も含め、研究したい。

**竹内滋泰（自民党市議員）**

**ポートレース蒲郡について**

**問** 経営成績と、社会貢献について伺う。

**答** 令和2年度の当年度純利益は91億円であった。社会貢献として、元年度に防犯灯約6500灯及び道路照明灯約10000灯のLED化を行い、新規設置等を引き続き展開している。また2年度に新型コロナウイルス等として一般会計へ41億円を繰り出した。

**期日前投票所の充実について**

**問** 今回の衆議院議員総選挙にて、増設の考えは。

**答** 三谷及び形原公民館で選挙期日直前の木曜日から土曜、午前9時から午後5時まで増設していきたい。



**市民憲章制定50周年に向けて**

**問** 50周年を記念し、各種事業を実施する考えは。

**答** 市民憲章推進の取組や50周年に向けた事業を教育委員会で検討している。市民憲章の理念継承のためにも非核平和都市宣言の制定も併せて考えたい。

**稲吉郭哲（自由クラブ）**

**市民病院の現状と新棟建設について**

**問** 新棟の建設に向けた調査について伺う。

**答** 調査により新棟の建設が必要と判断した場合、令和4年度に基本設計、5年度に実施設計、6年度に着工を考えている。

**問** 災害拠点病院の指定の見込みについて伺う。

**答** 新棟の建設に際しては、災害発生や感染症拡大など非常時における傷病から住民の生命を守ることを掲げている。新規指定を受けけることは大変難しいが、

県や関係機関へ要望を進めていきたい。

**公共交通について**

**問** 名鉄西尾・蒲郡線の存続について、西尾市長と蒲郡市長の両トップ会談について伺う。

**答** 本市からの働きかけで開催した。今後、両市が一丸となって存続に向けた連携を強化していくことで合意した。

**問** コミュニティバスの運行日増加について伺う。

**答** 地元のニーズ等を考慮しつつ、検討していく。



コミュニティバス

**鎌田篤司（市政クラブ）**

**新型コロナウイルス感染症の現状と対策**

**問** ワクチン接種希望者の接種終了時期は。

**答** このまま順調にワクチンが供給され、接種が進めば、11月末までには、終了できるのではないかと考えている。

**問** 新型コロナウイルス感染症にかかって病院に入れない、自宅療養で大変困っている等、報道されているが、蒲郡市の現状は。

**答** 現段階で要入院の患者が入院できない等の状況ではない。患者が今後の経過でどうなるかによって病床はさらに逼迫すると考えるが、市民病院は救急患者は断らずにまず診ることになっており、診察後可能な限り病床を探す等治療をしっかりと行う。

**問** 市長の収束に向けての決意を伺う。

**答** 市の感染症対策本部で、その時々皆で対応を考えている。その検討結果